

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医療概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	16 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	通年	教室名	各教室
担 当 教 員	早川 直美	実務経験と その関連資格	総合病院、開業医で助産師として勤務、受胎調節実地指導員			
《授業科目における学習内容》						
保健医療の現象について、経済現象・医療現象・そして、看護の視点から理解する。看護の対象となる個人、家族の生活している地域社会の現状が人々の生活と健康にどのような影響を及ぼしているか理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》						
出席及び課題提出状況(20%)、筆記試験(80%)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 医療概論 健康支援と社会保障制度①						
《授業外における学習方法》						
保健医療論自己学習ワークシートにそって予習・復習を行う。						
《履修に当たっての留意点》						
事前に自己学習ワークシートによる予習をしておいて下さい。数回のレポート提出があります。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	「生きることと死ぬこと」について項目ごとにまとめることができる。 生命を尊ぶ心、死を悼む心、健やかに生きることについて考えることができる。	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	誕生の喜び、命をいつくしむ心、生命の価値、生活の質(QOL)、死生学、健康とは、ヘルスリテラシー、ヘルスプロモーション、社会と健康			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	「生きることと死ぬこと」について項目ごとにまとめることができる。 おだやかに死ぬことについて考えることができる。	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	老年病学、高齢患者の権利をまもる、「若い」と向き合う、認知症と向き合う、死にいたる3つのパターン、がんの緩和ケア、非がんの緩和ケア、終末期の栄養管理、終末期における患者の意思決定			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	医学の歴史、科学としての医学、エビデンスに基づく医療について述べるができる。	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	温故知新－医学の歴史に学ぶ、臨床疫学とEBM			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障制度、保健・医療・介護システムなどの幅広い分野について基本的な内容を述べるができる。	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	保健・医療・介護を取り巻く社会環境の変化、社会保障制度、公衆衛生と保健			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会保障制度、保健・医療・介護システムなどの幅広い分野について基本的な内容を述べるができる。	教科書 自己学習ワークシート 配布資料 AV機器	自己学習ワークシートを活用し項目ごとに内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	公衆衛生と保健、わが国の医療システム、救急医療・集中治療			

